社会福祉法人じねん 令和7年度 事業計画

数年来のコロナ禍はなお続いている状況です。当法人においてもこれまでの予防対策を継続しているところです。

当法人の施設ですが、建物の外回りの修繕や設備の改善についてはすでに完了しました。また夏の異常な高温にたいしてはこの状況が今後も続くものと考え、昨年度に「愛敬」と「寿楽」に各1ユニット分の冷房設備を設置しました。

施設の屋内補修については、昨年度は「愛敬」の内装の改修を行ないました。今年度は「寿楽」の内装の改修を行なう予定です。また「康陽」では既存のカーポートの他にもう一棟必要ということで増設いたします。

介護職員の不足については相変わらず常態化していますが、当法人では日本人採用と共に外国人も積極的に採用する努力を続けています(現在3名採用済み)。外国人採用について令和7年度には、「愛敬」1名、「康陽」1名の採用が確定しています。令和9年度には当麻町も含め3町に各1名の採用の要望を出しております。

職員の処遇改善については、昨年度に引き続き今年度も行なってゆく予定です。具体的には、専任職員のベースアップ等は3,000円、臨時職員の時給は1,138円から1,162円へ24円アップを行ないます。

今年度は以上のような事業計画を考えていますが、人件費や物価の高騰は高水準で推移しており今後も続くものと思われれます。当法人では入居者の利用料は、平成26年に値上げして以来毎年同一料金でしたが、このままの現行料金では運営に支障をきたしかねない状態となります。従って今年度より利用料金の改定を行ないたく利用者ご家族等に状況の説明と改定をお願いを行なってゆきたいと考えております